



# 善正寺だより

〒:512-0902  
 三重県四日市市  
 小杉町1014  
 浄土真宗  
 本願寺派  
 善正寺  
 ☎:0593-31-1670  
 ☎:0593-32-0733

掲示板法話

## 他人事ではない

## 「有難う」こそ 安穩の道標です

台風・豪雨に続いて、新潟県中越沖地震が発生。地震列島に住む我々皆等しく、「他人事ではない」という心で、できるだけ支援ができれば、と思います。

「他人事ではない」ということでは、中高年の突然死が私の周囲でしきりに起こっています。四月には五十台後半の奥さんの急逝が記憶に新しいですが、私の二年後輩が一人住まいの身で、死後二週間後に自宅のトイレで発見されるという悲報があり、先日平和公園のお墓に詣でました。読経、焼香が済んだ後、誰かが「他人事じゃないよね」とつぶやきました。一同うなずき、しばらく沈黙が続きました。よく聞く言葉ですが、その意味は「明日はわが身」ということでしょうか。問題はその後です。

「いつ死ぬか分からないのだから、元気な間にせいぜい好きなことしなきゃ、損だわ……」。このタイプが圧倒的に多数派です。「そんなことはない。世のため人のために生きなければ」などと言うと、「何をきれいごとを言うてるの?」と、どうも偽善者のためか、共感してもらえそうもありません。

「長患いして若い者に迷惑かけないよ



う、コロッと参らせてもらいたい」。高齢の方々にこのタイプが多いですね。最近「若い者を当てにしない。弱ってきたら施設に入るつもり」という人が増えています。家族よりもお金で解決するのが得策という考えですね。個々好き勝手に生きて、施設で安穩な最期を迎えられるのかどうか、如何でしょうか?

「ご主人の死後、北海道から宮城県のお嬢さん方に移住された法友・島本邦子さんから頂いた古いお便りにこんな詩が書かれていました。

愚にかえり 幼にかえり 暮らす日  
 この楽しさも 過ぎし日の  
 涙をぬぐったあの日々も  
 みんな みんな ありがた  
 私を引き取り 同居して  
 師匠に仕える弟子のように  
 世話してくれて ありがた  
 娘といえど すまなくて  
 たった五文字の ありがた  
 ……………

更に続くため割愛させて頂きま  
 の、「念仏においてのみしごと  
 折れるのですね。相手の立場に立つて  
 みお恥ずかしい自分が見えてきます」と

### ☆行事ご案内☆

## 秋季永代経

お経開きは18日午前

8/18(土)午後1時半・夜7時半

19(日)午後1時半

講師:久堀勝敏先生(奈良)14年ぶりのご出講



7/3十三日講本堂南余間に安置  
 2名の総代さんがお待ち受け参上  
 来年3/13善正寺が初講よろしく

三重組コーラス:8/25(土)午後7時半練習

※8/9(木)陽光苑誕生会6回目訪問(10時小杉発)都合できる方はできるだけご参加を。ぶつつけ本番です。童謡・懐メロ。  
 ※2007御堂演奏会参加申し込み葉書受付開始(費用バス・昼食代他6千円)

キッズサンガ・杉の子合唱団・8/4(土)午後4時月に一回子供向けのお経教室。ゲーム、紙芝居など。誰でも参加OK。無料

予告:9/23(日)小杉町仏教会主催

「追悼法要」講師:波多正宣師(兵庫)

一縁会テレホン法話:059-354-1454お電話を。3分間でいつでも法話、5人の講師が交替わりで。24時間OK



第3回東海仏教音楽の集い 名古屋別院  
 平成19年7月10日

往復のバスの中も歌三昧!笑顔溢れる一日



三重組コーラス47名参加



コーラスで結ばれた寺友(てらとも)で一す 来年は私達の出番。頑張るわ!

# 坊守スケッチ

## のむ・うっ・かう

いささかシヨッキングな題名ですが、極道の世界のお話ではありません。

今、学校の教職員の間では「のむ・うっ・かう」が流行っているそうです。

『悲鳴をあげる学校』という本の中で大阪大学大学院教授の小野田正利先生は次ぎのように語っています。

「飲むというのは、酒を飲まずにはやっつけられないほどのキツイ状況にあるということなんです。うっというの、博打を打つではなく、へうっ病のうっです。

買うというのは、女性と遊ぶことではなく、宝くじでも買って一億円当たったら、学校を辞めたいという先生がいること。もしくは高価な車やブランド品を買ってストレスを発散させることです。たしかに保護者から学校へのイチャモンは急増しており、その対応の難しさから、先生の徒労感、絶望感、孤立感は深まり、

「飲む、鬱、買う」の状況に置かれるのは仕方ないのかもかもしれません。

ところで学校に非常識なクレームをつけて執拗に抗議する保護者のことを「モンスターペアレント」(怪物のような親)というそうです。どんな苦情があるか

といえば、「仲のいい子と同じクラスにせよ」「写真の映り方がおかしい」「子供のけんかの責任をとれ」「授業が未熟、担任を交代させよ」など様々です。一昔前ならば、学校の先生は尊敬の対象

でしたが、今はその面影もありません。ひとたびトラブルが起つても、教師間で下手に口出しすると担任の顔をつぶすので、先生は孤立無援状態です。



その解決策として、教育評論家の尾木直樹氏は「人間は交わることで関係を深める。学校が開放され、親や地域と交流を深めて、共に活動すれば、お互いの苦勞も分かり、無茶なことは言えなくなるものだ」と言っています。

先日小学6年生の授業で、仕事調べ訪問を受けました。あらかじめ家族のお年寄りからアドバイスを受けたので、

「坊守の仕事で大変なことは?」「年中無休のコンビニと同じで、留守にできないこと。家族旅行なんて夢よ」「大変な仕事なのになぜ続けられるの?」その

秘訣は?「お寺はたくさんの人との出会いがあるから。その出会いが私の生きる力になる。いわばお金もうけよりもうけだから」。まるで「イワンの馬鹿」のお話とそっくり。一番上の兄は大きな軍隊を持って失敗。二番目の兄もお金儲けに一生懸命になるが、つぶされる。結局人のために汗して働いた三番目のイワンだけが、生きる喜びを見つけたという本。坊守業はイワンだね。子供からトルストイの名作まで飛び出すとは、思いもかけないことでした。

先生に限らず、一般社会でもうっ病の人が急増しています。愚痴をこぼす人、悩みを聞いて寄り添ってくれる人がいれば、少しは気が楽になることでしょう。「あの寺へ行って聞いてもらおう」とふと心によぎる坊守になりたい、そのために年中無休の留守番をしているのです。

### ☆寄稿

四日市市 川崎 孝一  
☆喜寿の友 当時は軍歌一辺倒 庫裡にて唱和『食事のことは』

☆五度目訪ひ お富さん等 歌う中 「楽しい」貰う 陽光苑に

☆伸び盛る 豆の木間引く 罪な所作 抵抗覚ゆ 刹那刹那に

四日市市 伊藤 孝一  
☆夏椿 いつか一人となる二人

※一昨年肺癌を手術し抗癌剤治療中の老妻と、残された日々を夫婦共々感謝の心で過す心境を俳句にしました。

四日市市 釈 弘達  
☆煩惱が 刈っても刈っても生えてくる

☆生きてこそ 煩惱に会い 仏にも 手を合わせ 雨無と唱えて

迷わずに 喜び還る 親様の元

三重組コーラス  
◇八月九日(木)十時十五分・陽光苑 生会慰問(六回目次第に盛況。お年寄りから好評。このときだけの参加も可)

◇八月二十五日(土)午後七時半練習 2007 御堂演奏会楽譜CD渡し。

十一月二十二日(木)御堂演奏会(京都)五回目の参加一緒に歌いましょう!

☆カンバ有難う☆  
牧野千恵子様・村田すみ子様・長沢妙子様・水谷さわゑ様・加藤邦子様・林寿美子様・上原好子様・豊住百合子様・柴田美津代様・他匿名名様よりお志や切手等を頂戴しました。

◇八月四日(土)午後四時より お経、ゲーム、紙芝居、お菓子、新しいお友達もどうぞ、誰でもOK  
☆ホットニュース☆  
◇八月上旬行事様が各家に門信徒会費を集めに伺います。よろしくご協力お願いします。

◇8/30朝ラジオ体操最終日終了後、小杉子供会の皆さんがお寺参拝。ゲームやお話で楽しいひととき。

☆編集 菓子より ☆  
「善正寺だより」第一六四号をお届けします。◇集中豪雨に続いて、新潟県中越沖地震が発生。被災地域は三年前の大地震の被災地にも近く、誠に胸が痛みます。◇高齢化・人口減少で将来の不安が大きい過疎地域には、こうした災害の衝撃が増幅される。地域の担い手を失い、地域の崩壊が進んでいく。◇首都圏の電力が新潟県で発電されていることから分かるように、地方あつての国なのです。地方に住む人々に不安を与えるようなあり方は改める必要がある。◇安心・安全の地域づくりによりよき仕組みと温かく、広い公共心が望まれる。仏教界や我が宗門は公共心を育んでいるのだろうか?悩ましい夏?

お金の季節が巡ってきました。最近小杉の住所も雰囲気が変わり、  
その都会並みになってきたね。金祭りや報恩講参りのとき合  
を簡素化して楽にならなければ何故か淋しい」という声や「アラ  
聞えます、老人の一人暮らし、子供が遠くにいる、皆働いて忙しい等  
事情はいろいろですが、「仏縁深き在所、小杉」のイメージが薄れ、人間  
関係の希薄さが目立つようになった。ワ月中旬大型台風  
風千号の襲来、その翌日にはマグニチュード6の新潟中越沖地震  
が起これて多くの方々が被災されました。一寸先は闇の現実を  
目の当たりに知らされた思いがします。お寺の本堂も一瞬の内に崩  
壊、形あるものが失くなった時、今までそれを支えてくれた土  
な力、縁の下、土台、天井の梁、壁の筋交いなどのおかけを感  
じます。実はこの目に見えないものこそ確かで当てになるもの  
だったのです。外観の美しさに捕われていると「さ」という時に思  
わぬ被害を受けます。先日散歩時に空を流れる雲を見て  
いてふと気づいたことがあります。雲が好き勝手な方向に自  
分で動いているのたと思っていたら、実は雲を動かしているの  
は目に見えない風の方だったのです。人間にとって本言た大  
切なもの、必要なものは目に見えないものかも知れません。見  
えないものこそ「見せて頂くとし心の眼を磨く感性を  
養いたいもの」です。八月の行事として8/18(土)・19(日)  
「采代経」久堀勝敏先生のスズキのご出講です。三重  
組コーラス練習は8/25(土)夜2007御堂演奏会の楽譜  
CDお渡しと同時に10/15の参加がきを受け付け開始します  
皆様の協力にご参加よろしくお願います。合掌

平成十九年八月

善正寺坊守拝